

市民らが学び交流深める

奄美市まなびフェスタ

児童生徒の発表、講演も

奄美市と同市教委共催の2024年度「奄美市まなびフェスタ」が15日、同市名瀬のアマホームPLAZAであった。市PTA連絡協議会研修会との同時開催。ロビー展示とステージ発表に合わせて約500人が来場した。表彰や地域貢献活動の紹介、講演などがあり、市民らが交流や学びを深めた。

オープニングは奄美市少年少女合唱団が「糸」「ジブリメドレー」を披露。安田壮平市長は開会のあいさつで「フェスタをきっかけに市民の交流・連携・協働の輪が一層広がることを期待する」と述べた。

24年度奄美市文化・地域づくり功労表彰では、環境美化や地域活性化に貢献し

た4個人3団体と、芸術文化などで優秀な成績を収めた2個人1団体の功績をたたえた。大島地区社会教育振興会が実施する同地区社会教育功労者表彰の伝達もあった。

ステージ発表では、小中学生10人がそれぞれ将来の夢などを島口（方言）で語った。有志の高校生らによ

る学生団体「Annacoto（アンナコト）」の活動紹介もあり、人と人のつながりを広げ、自然文化の魅力を発信する取り組みなどを説明。訪れた人たちに地域貢献活動への協力を呼び掛けた。

後半は「みんなで考えよう！奄美の未来」がテーマの講演会。講師は鹿児島大学法文学部教授の金子満氏と、金子氏の息子で、高校3年生で鹿児島市唐湊の山の手町内会長に就任し22年度まで務めた陽飛氏。「みんなが元気になるコミュニティをめざして」と題し、新しい時代の地域づくりを考えた。

当日の運営には、奄美市ジュニアリーダークラブ「TsuMuGi（ツムギ）」メンバーの中高生5人が携わった。

被表彰者は次の通り。（敬称略）

【奄美市文化・地域づくり功労表彰】▽地域貢献賞 個人 竹田洋二、安田重照、才田一男、瀬戸口茂三▽同団体 奄美コンクリート工業株式会社、矢之脇町自治会、住用小学校花咲かせ隊▽芸術文化優秀賞個人 原琴子（朝日小3年）、奥野乃佳（朝日中3年）▽同団体 朝日中学校吹奏楽部

【大島地区社会教育功労者表彰】山田紘一



市民らが学びや交流を深めた奄美市まなびフェスタ＝15日、奄美市名瀬